

国分寺市における東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に関する取組方針

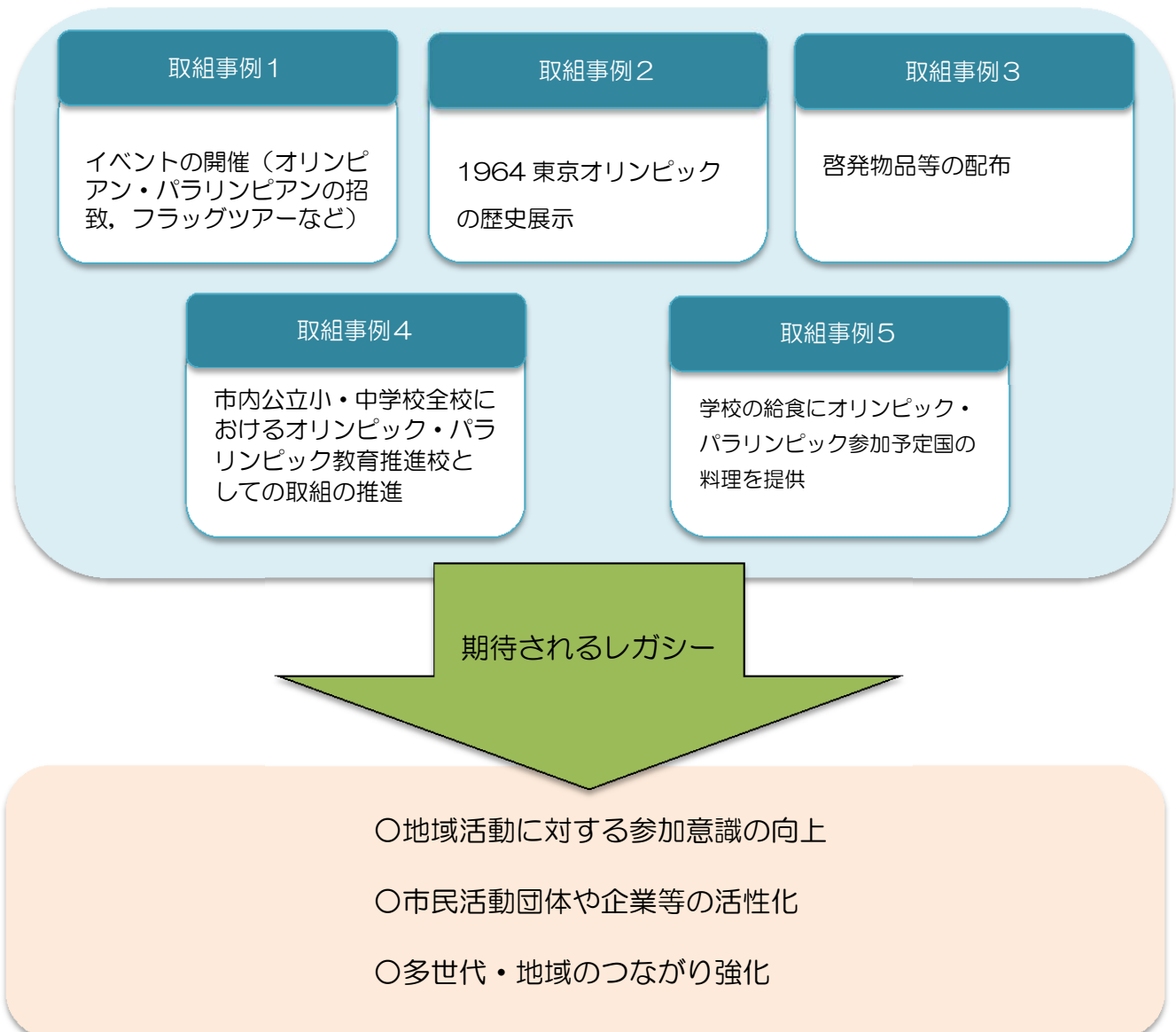
平成29年6月1日市長決裁

平成25(2013)年に東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会(以下「東京2020大会」といいます。)の開催が決定しました。このことを受けて日本国内では、平成32(2020)年に向けて訪日外国人の増加や東京2020大会に関連する経済活動、文化交流が盛んになることが予測されます。

市は東京2020大会の持つ理念を尊重するとともに、大会に向けた取組みが本市のまちの魅力発信、今後のまちづくり等にとって有益なものとなるよう、以下の取組方針を定め、これを推進します。

1 大会気運の醸成

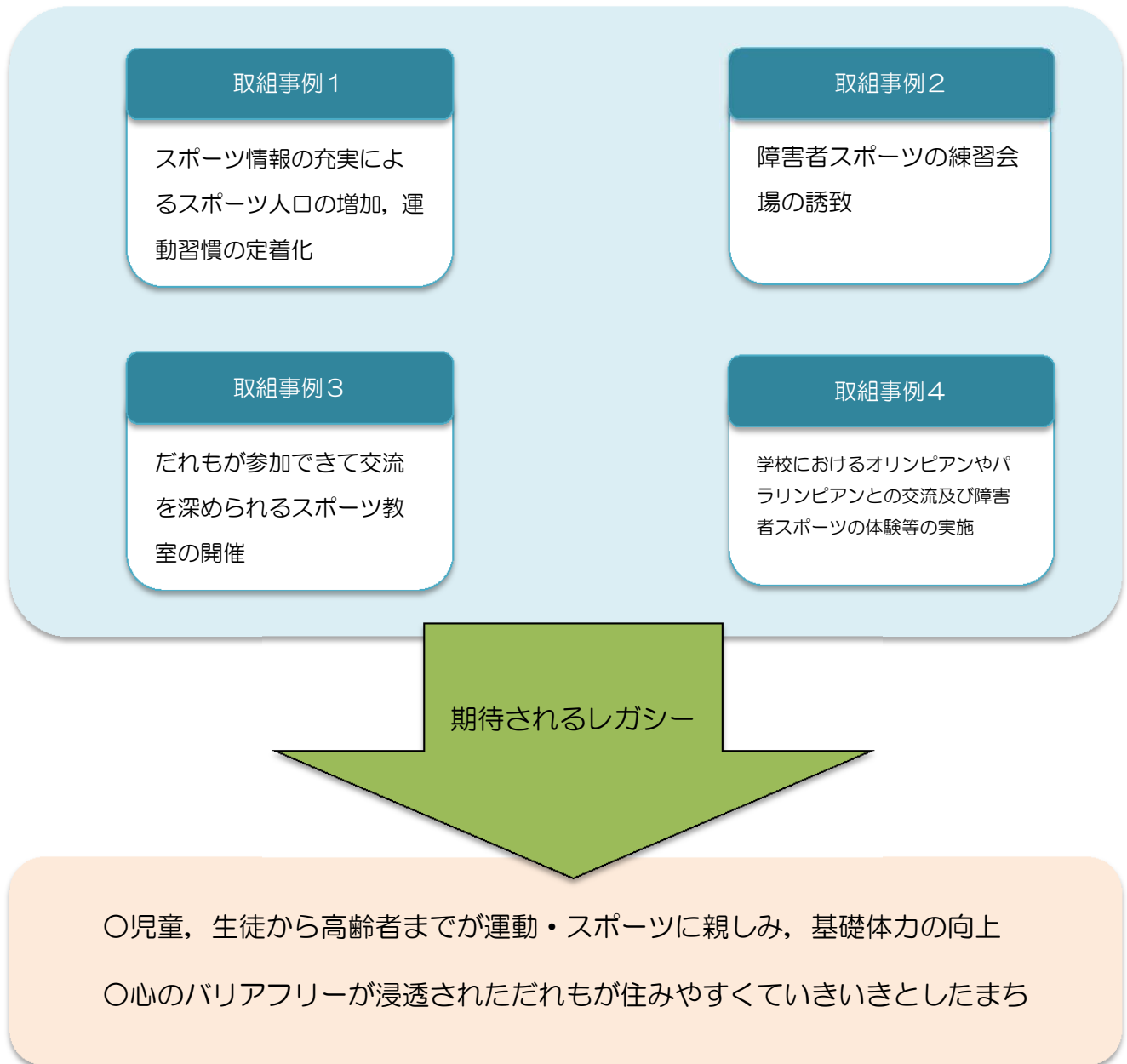
東京2020大会の関連イベントの開催等、市民・事業者等と市が協働した取組みを実施し、多様な分野で幅広い世代が活躍する場・参加する場・楽しめる場を設け、全市を挙げて大会気運の醸成と高揚を図ります。



2 スポーツ推進を通じた健康づくり・障害者理解促進

東京 2020 大会を契機として、市民のスポーツへの関心を高め、健康づくりの意識の高揚を図り、体力・運動能力の向上に繋がっていきます。

また、地域における障害者スポーツの普及を進めることにより、障害のある人のいきがづくりを図るとともに、障害に対する理解を促進し、障害のある人もない人も共に支え合うまちづくりを推進します。



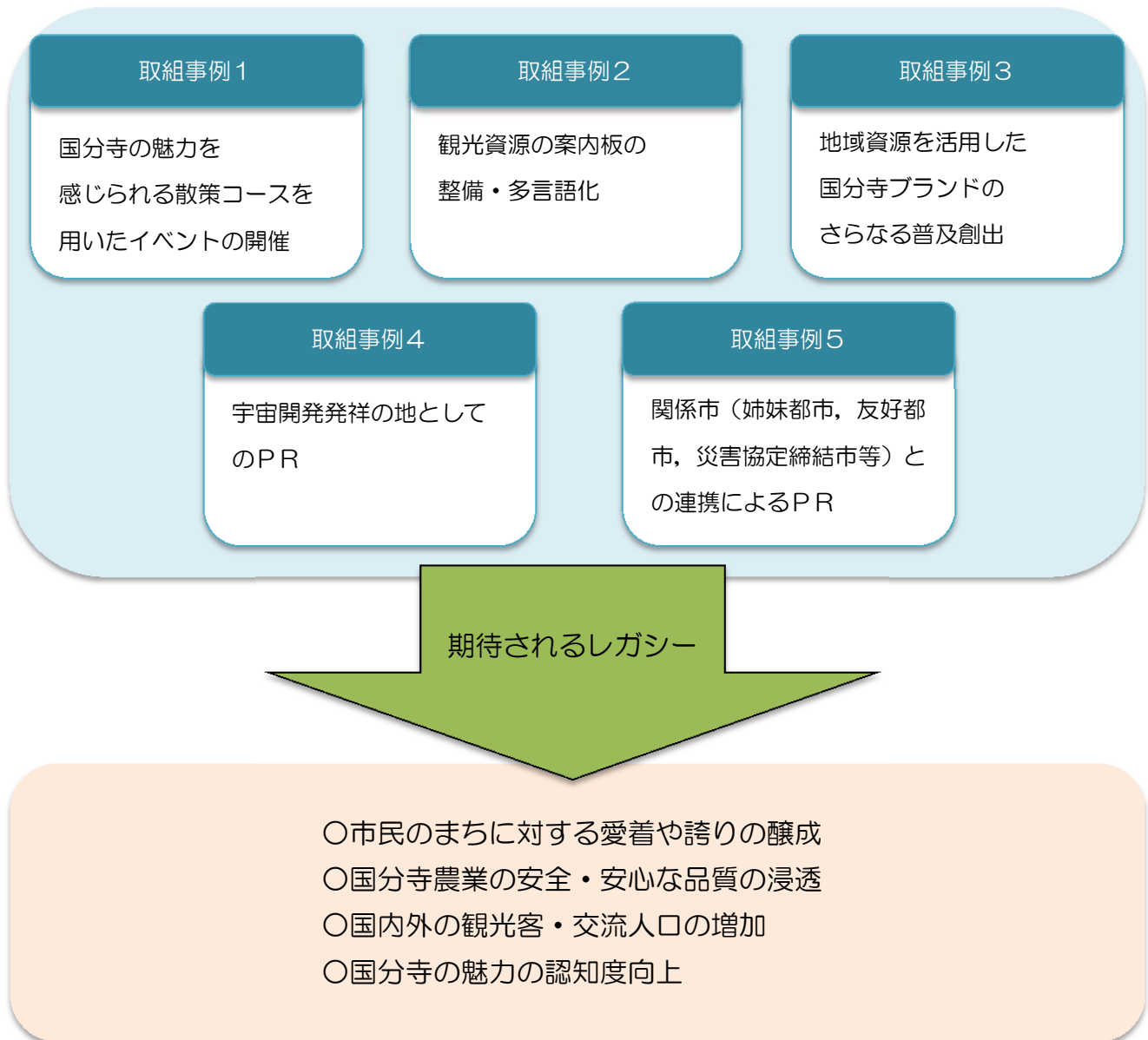
<心のバリアフリーとは>

人々の意識にある「障害」や、「障害者等（高齢者・外国人含む）」に対する差別や偏見，理解の不足，誤解などに起因するバリアをなくすことです。

3 まちの魅力の発信・地域振興

史跡武蔵国分寺跡の整備や商業による賑わいの創出、都市と共生する国分寺農業の活性化等により、国分寺の魅力をもっと高めるとともに、市民、事業者等と市がともに新たな国分寺の魅力を発掘することで、市民だれもが国分寺のまちを誇りに感じ、市民生活を豊かなものとしていきます。

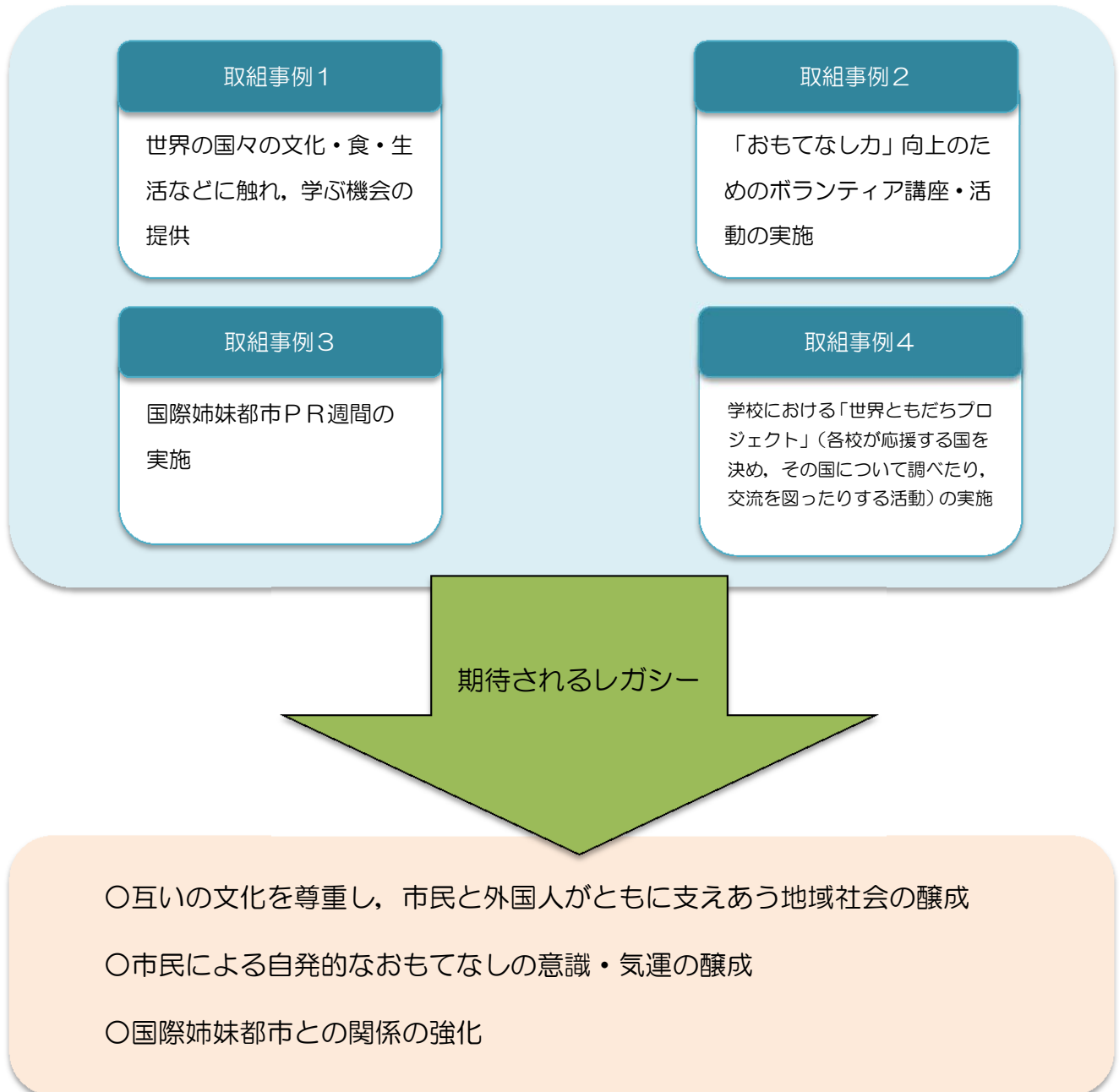
また、国分寺の魅力を市内外に戦略的に発信することで、その認知度の向上を図り、交流人口の増加や地域振興につなげます。さらに、東京 2020 大会を契機とすることにより、国分寺の魅力の世界に向けて発信する機会を創出します。



4 国際交流・おもてなし

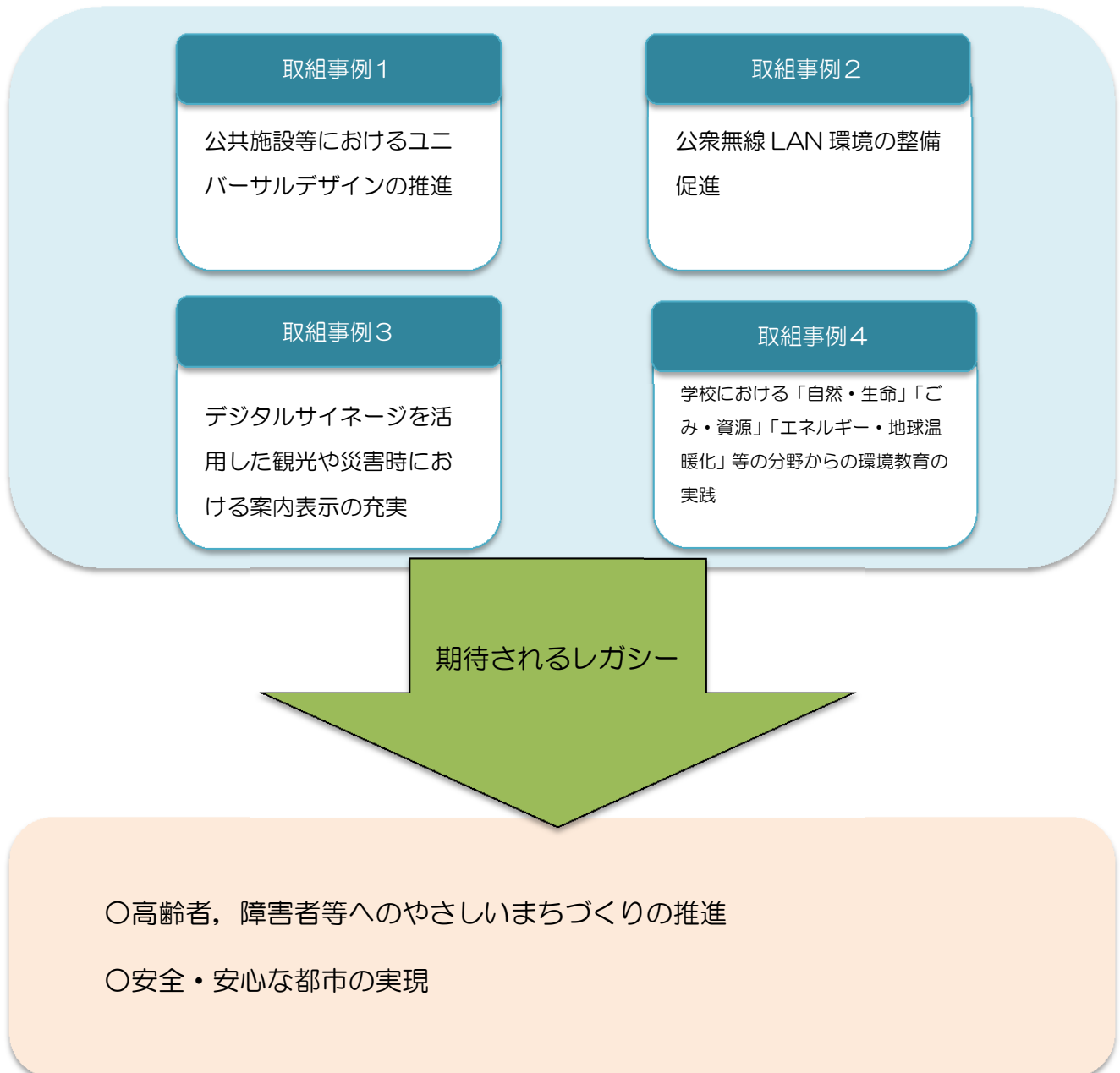
世界の人々・文化に触れる機会を設け、多くの市民が、多様性を尊重する意識・態度や、豊かな国際感覚を身に付け、在住の外国人とのつながりや支え合いを大切にしたい地域づくりを目指します。さらに、国際姉妹都市（マリオン市）に関する取組みを充実させ、交流・連携を深めていきます。

また、様々なボランティア講座を開催し、市民の「おもてなし力」向上を図り、訪日外国人にとって居心地のよい場を提供します。



5 景観や環境に配慮した安全・安心なまちづくり

東京 2020 大会時には、近年増加する外国人旅行者に加えて、選手、大会関係者、観客など多くの外国人が日本を訪れることが予想されます。そのため、子ども、高齢者、障害者のみでなく、外国人も含めた多様な人々にとって、使いやすく、分かりやすい社会インフラや情報のあり方が重要となります。多様な人々が安全・安心に過ごせるまちづくりを進めるため、景観や環境への配慮した社会インフラの整備、自然災害対応といったハード面のみならず、誰にとっても分かりやすいサインや多言語対応などソフト面での対応を推進します。



■ 国分寺市における東京 2020 大会気運醸成イベント等の取組実績等

(平成 29 年度)

【ふれあい水泳教室】

- ・競泳金メダリストの柴田亜衣さんを講師に迎え、水泳教室及び講演会を開催した。

【東京都パラリンピック体験プログラムの誘致】

- ・東京都パラリンピック体験プログラム「NO LIMITS CHALLENGE(ノーリミッツチャレンジ)」を秋のスポーツイベントに誘致し同時開催した。(H30 年度も誘致予定)

【参画プログラム公認事業…オリパラを冠した事業】

- ・市民体育大会, 市民体操祭, 秋のスポーツイベント, オリンピアンによる水泳教室, マスコット投票等

(平成 30 年度)

【東京 2020 大会エンブレムを記載した市封筒の作成】

- ・オリパラ気運醸成を目的として、エンブレムや大会開催期間等の応援メッセージを記載した封筒を作成(長3, 角2)

【東京 2020 大会カウントダウンボードの設置】

- ・6/22 市民室内プールに設置。市民スポーツセンター改修工事完了後は、市民スポーツセンターに常設予定

【オリンピアン・パラリンピアンによる水泳教室】

- ・5/20 パラリンピック競泳金メダリストの成田真由美さんを講師に迎え、講演会・水泳教室、サイン会等を実施した。
- ・8/5 オリンピック競泳銅メダリストの中村礼子さんを講師に迎え、水泳教室・サイン会等を実施する。

【ベトナム国を相手国とするホストタウン登録申請(7月)】

- ・内閣官房が実施するホストタウン登録事業を活用し、ベトナム国の選手や関係者との交流事業を展開する。

【エクストリームスポーツ, 障害者スポーツ体験イベント in Bunji Global Festa2018】

- ・9/8 ブンジグローバルフェスタと同時開催でスポーツ体験イベントを実施する。

【ラジオ体操動画の作成】

- ・東京都が主導する「みんなでラジオ体操プロジェクト」の趣旨に賛同し、国分寺バージョンのラジオ体操動画を作成する。8月中に撮影を終え9月中に編集を完了し、東京動画に掲載する。

【狛江市との連携によるノルディックウォーキングの実施】

- ・11/11 ラグビーワールドカップ 2019, 東京 2020 大会の競技場となる東京スタジアムまで両市の共通資源である野川沿いをノルディックウォーキングで歩き、スポーツ体験イベントも併せて実施する。

【市民スポーツセンターバリアフリー等改修記念イベント】

- ・2月予定) 施設の改修を記念し、障害者スポーツに焦点をあてたスポーツ体験イベントを開催する。

国分寺市における東京2020大会までのロードマップ

平成30年度第1回
総合教育会議資料No.3
スポーツ振興課

		2017年度(平成29年度)	2018年度(平成30年度)	2019年度(平成31年度)	2020年度	
組織委員会や国・東京都の動向	項目	●平昌2018 冬季大会 (2月)		●ラグビーワールドカップ2019 (9月~11月)	●東京2020大会 (7月~9月)	
	大会施設の整備	新規恒久施設・選手村(宿泊棟等)整備				聖火リレー
	大会開催気運の醸成	◎フラッグツアア		◎ファンゾーン チケット販売	◎ライブサイト	
		◎カウントダウンイベント 1000日前	2年前	500日前	1年前	100日前
		◎NO LIMITS CHALLENGE(パラリンピック体験プログラム)を都内各地で開催				
		開催都市の雰囲気を出し 都庁舎等への装飾		◎シティドレッシング 大会競技会場周辺等への装飾		
		大会マスコット選考等				
	聖火リレー		◎聖火リレー都内リレールートの作成に係る調整		★ルート概要発表	
大会ボランティア	都市ボランティア運用計画の検討	ラグビーワールドカップ2019の開催都市ボランティア募集・選考・研修		東京2020大会の大会ボランティア・都市ボランティア募集・選考・研修		
ホスタウン	ホスタウン認定					
オリパラ補助事業	スポーツ振興等事業費補助(ソフト事業補助)					
	スポーツ施設整備費補助(ハード事業補助)					
国分寺市の取組	取組方針	・取組方針を踏まえた各種取組の推進(気運醸成、スポーツ・障害者理解、まちの魅力発信・地域振興、国際交流(ホスタウン)・おもてなし等)				
	ホスタウン	ホスタウン登録に向けた取組				
	気運醸成	・気運醸成スポーツイベント、NO LIMITS CHALLENGE 誘致等				
	他自治体等との連携	・狛江市との取組 ・ラジオ体操動画の作成				
	施設整備	・市民スポーツセンターバリアフリー化等改修工事 実施設計期間		工事期間(7月~12月)		
			・けやき運動場人工芝及びバリアフリー化等改修工事 実施設計期間			
			工事期間(5月~3月)			

◎…東京都等と市区町村との連携が想定される取組

平成30年度オリンピック・パラリンピック教育アワード校 実施計画・報告書

学校名 国分寺市立第七小学校

校長名 藤原 栄子

重点項目

障害者理解

1 育成する児童像					
<p>○自己を肯定し、自らの目標をもって、自らの目指す意欲と態度を備えた人間 ○多様性を尊重し、共生社会の実現や国際社会の平和と発展に貢献できる人間 ○日本人として自覚と誇りをもち、自ら学び行動できる国際感覚を備えた人間</p>					
2 主な取組					
5つの資質	取組内容	実施学年	教科等の位置付け	時間数等	実施時期
障害者理解	(1)障害理解教育 ・本校の特別支援学級（知的固定・特別支援教室）と通常学級の児童について、プレゼンテーションを通して差異や共通点を知り、同じ学校でかかわり合おうとする意欲をもたせた。3学期当初に、この1年を振り返らせ、共に過ごしたことを共有する。	1～6年	特別活動	0.5	4、1月
					
ボランティアマイナード	(2)運動会 ・4月の障害理解教育を受け、各学年に特別支援学級児童が入り、助け合いながら共に表現種目、競技種目、競走の練習を行った。また、高学年は係活動も協力して担当し、運動会の運営に参加した。	1～6年	体育12 学校行事6	18	5月
					
障害者理解	(3)アスリートから学ぶ① ・ゴールボールパラリンピック選手と交流した。専用ボールを使ったキャッチ&スロー、3対3のミニゲーム、そしてアスリートに挑戦コーナーで障害者スポーツに親しんだ。 ・夢は東京2020での金メダル、そのために今日も練習しますという言葉に、全校児童が努力する大切さを学んだ。	1～6年	特別活動	1	7月
					
スポーツ志向	(4)アスリートから学ぶ② ・パラ水泳アスリートと交流した。100mバタフライを中心に、背泳、自由形で国内はもとより国際大会に出場しているアスリートの泳ぎを、5・6年生は水中から見た。抵抗の少ない水中姿勢やまっすぐ泳ぐための一連の動きを間近に学んだ。 ・バタフライの泳法基準が変更され、不利な条件となったのだが、これまでの自分を信じて努力するという話から、児童は挑戦し続ける姿を学んだ。	1～6年	体育	2	7月
					
豊かな国際感覚	(5)英語で伝えよう！ 国際交流会 ・身近な日本文化について、簡単な英会話やジェスチャーを使って地域や国際協会の外国人ゲストに説明したり体験してもらったりする交流会を行う。	5年	総合的な学習	4	7～9月
日本人としての自覚と誇り	(6)日本の伝統文化体験 ・地域人材をゲストティーチャーに迎え、日本の伝統文化の中から児童の選んだものについて体験的に学び、日本人としての自覚を養う。	4年	総合的な学習	7	11～12月

平成 29 年 11 月 24 日 (金) 国分寺市立第七小学校

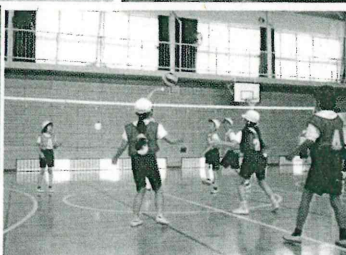
自ら運動に向かう子供が育つ体育学習



平成 29 年度 東京都小学校体育研究会研究協力校

オリンピック・パラリンピック教育アワード校 (東京都教育委員会、H29)

生活習慣や運動習慣等の定着に関する実践研究校 (東京都教育委員会、H23~H31)



「ねらい」と「めあて」

- ★ 一単位時間の「ねらい」を明確にした上で、提示する「めあて」を工夫する。
【例】
＜ネット型ゲーム(3/6)＞
【ねらい】得点をするための動き方を考えることができる。
【めあて】ボールを持っていない時の動き方を考えよう。
＜多様な動きをつくる運動遊び(5/6)＞
【ねらい】輪を操作したりバランスを取ったりする動きを増やす。
【めあて】いろいろなやり方で、体をいっぱい動かして遊ぼう。
- ★ 児童の動きや思考を制限しすぎず、学習としての方向を提示する。振りの返りにおいては、めあてに沿って児童が振り返ることができるようにする。

言葉掛け

★ねらいや児童の学習状況に応じて、意図的な言葉掛けにより動きかける。

評価	予想される児童のつまずき	言葉掛け
進んで運動に取り組めない。	激励	大丈夫だよ、やってみよう。
友達とうまくかわれない。	称賛	しっかの反運動の動きを見ていたね。
用具の準備や片付けができない。	発問	誰が上手にできてきているかな？
安全に運動できない。	指示	声を掛け合って遊ぼうね。
用具の安全を確認められない。	発問	どうしたら、安全に運動できるかな？
自分のめあてに合った練習方法が分からない。	指示	周りの安全を確認してから運動しよう。
動きを工夫できない。	指示	上手にできたところへ行ってみよう。
教え合うことができない。	矯正	自分のできていないところを確認しよう。
学習課題が分からない。	発問	反運動の動きでかっこいいのは、どれかな？
	発問	どうだった？〇〇を伝えてみよう。
	指示	ポイントは何だったかな？どこかな？
	指示	自分の〇〇(課題・取付き)を振り返ろう。

特性の明確化

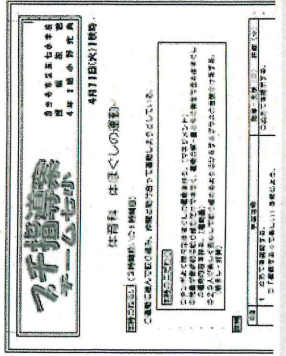
- ★ 各領域のもつ面白さ(特性)を明確にする。
【例】
＜多様な動きをつくる運動遊び＞
○いろいろな運動に夢中になって取り組む。
○いろいろな動きができるようになる。
＜マット運動＞
○わかる楽しさを味わう。
○できる喜びを味わう。
＜ゲーム＞
○ネットをはさんで、落とすか落さないかで得点を競い合う。

運動の量と質

- ★ 運動の量を確保する。
○順番や場、運動のポイントを視覚的に提示する。
○指示や説明等のマネジメントを精選し、運動時間を確保する。
- ★ 運動の質を確保する。
○運動のポイントを明確にして段階的に指導する。
○効果的な言葉掛けや振り返りをする。
○学習カードを工夫する。

授業公開

日常から体育授業の公開を行い、授業スキルの向上を図る。



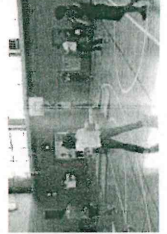
実技研修会

小体研正副部長を講師とした実技研修を通して、領域の特性や技のポイントについて理解し、体験的に授業スキルの向上を図る。

＜7月21日＞多様な動きをつくる運動(遊び)



＜9月6日＞器械運動系



授業力向上に向けた基礎研修

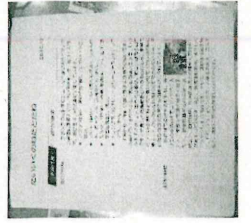
フチ研修

日常の体育授業の教材や指導法について、校内教員が講師となり実技研修等を通して、授業スキルの向上を図る。



指導参考資料

校長から出される資料を基に、体育授業の教材や指導法について理解を深め、日常の実践につなげる。



2020 東京オリンピック・パラリンピックに向けて

～ 「オリンピック・パラリンピック教育アワード校」としての7つの重点的取組 ～

『オリ・パラ セブン!』

「夢・未来プロジェクト」

パラリンピアンとの交流や体験を通して、障害者への理解を深める。

【障害者理解 (スポーツ×学ぶ)】

「世界の料理を楽しもう」

給食を通して、世界ともだちプロジェクトの5か国やオリ・パラ開催国等を身近に感じる。

【豊かな国際感覚 (文化×学ぶ)】



「日本の伝統文化に触れよう」

百人一首の世界を基盤に、衣紋道、雅楽、文香などの日本固有の文化・歴史やその面白さに触れる。

【日本人としての自覚と誇り (文化×学ぶ)】

「ゴーゴーセブン (体育的活動)」

休み時間に全校児童で7つの運動遊びを行い、体を動かす楽しさを味わう。

【スポーツ志向 (スポーツ×する)】

「キッズガイド」

作品展への来校者に、展示作品の案内 (ガイド) をする。

【ボランティアマインド (文化×支える)】

その他のオリ・パラ教育の取組

- ・縦割り班を生かした挨拶運動、隣接中学校との合同挨拶運動
- ・高齢者疑似体験などによる住みやすい街づくりへの探究活動
- ・昔遊びをしよう (ベーゴマ、けん玉、お手玉、竹返し、羽子板 など)
- ・体育科校内研究による授業改善の積み重ね
- ・七小エコ大作戦 (ごみ分別、3R運動、温暖化、資源・エネルギー など)
- ・元気アップ週間 (食育・運動の重点的取組)
- ・昔を探ろう (生活、暮らし、遊び、道具、行事 など)

「ブレ体カテスト」

昨年度の結果から課題となる1～2種目の体カテストを4月に行い、自己の伸びや課題を把握する。

【スポーツ志向 (スポーツ×学ぶ・する)】

「体カテスト開会式」

6月の体カテストに向け、全校児童で開会式を行い、意欲を高める。

【スポーツ志向 (オリンピック・パラリンピックの精神×観る・する)】

「国際パーティ (世界を見つめて)」

様々な国の方を約20名お招きし、英語を使って日本文化を伝える。

【豊かな国際感覚 (文化×学ぶ・する)】

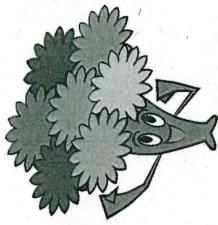


七小の七つの体育的活動

「ゴーゴーゼズン!!!」

<ねらい>

- 友達とかわり合い、楽しく運動する態度を育む。
- 運動の日常化を図る。
- 児童の体力向上につなげる。



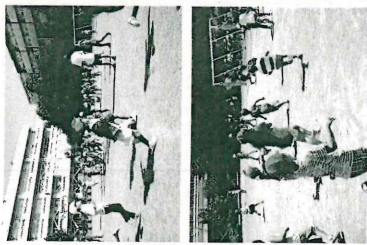
<約束>

- とにかく楽しもう!
- あいさつをしよう!

③ オー二の乱

いろいろな鬼遊びを楽しむ。

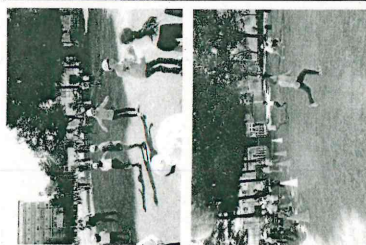
学年	基本の遊び方	留意点
低	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな鬼遊び <ul style="list-style-type: none"> > 増え鬼 > 手つなぎ鬼 > 氷鬼 (バナナ鬼) > 三色鬼 など ・時間は1~3分 	<ul style="list-style-type: none"> ・必ず赤白帽子をかぶってくる。 ・赤白帽子がない場合は、持っている帽子をかぶってくる。
高	<ul style="list-style-type: none"> ・低中学年で行った鬼遊び ・タグ(フラック)鬼 など 	<ul style="list-style-type: none"> ・タグをやる場合には事前にタグを渡すので、教室で着けてくる。



⑥ どんどんド〜ンじゃんけん

どんじゃんけんをし、チームで対戦する。

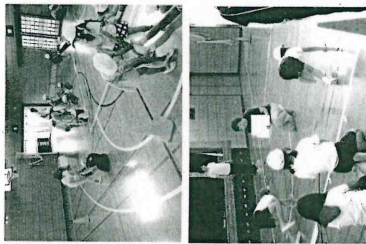
学年	基本の遊び方	留意点
低	<ul style="list-style-type: none"> ・向かい合った相手と対戦 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活班 <ul style="list-style-type: none"> > 学年で数をそろえる ・カラーコーンタッチで得点
中	<ul style="list-style-type: none"> ・向かい合った相手と対戦 ・タイや跳びしみがら対戦 	
高	<ul style="list-style-type: none"> ・ロープの上を進んで対戦 	



① なりきりリレー

動物歩き、雑巾を使うなど、チームでリレーで競走する。

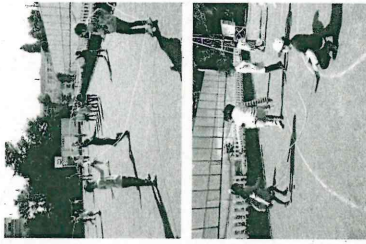
学年	基本の遊び方	留意点
低	<ul style="list-style-type: none"> ・動物歩き <ul style="list-style-type: none"> うさぎ・犬・くも・わに など 	<ul style="list-style-type: none"> ・チーム…生活班 ・スカートの子は体育着のパンツなどをはくように指導する。
中	<ul style="list-style-type: none"> ・雑巾リレー ・人間タクシー 	
高		



④ ピョン・ピョン・ピョ〜ン

長なわを使って、いろいろな跳び方をする。

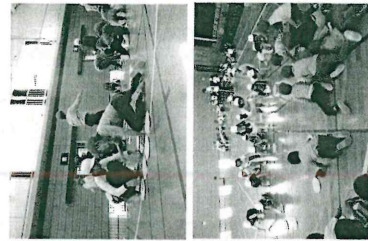
学年	基本の遊び方	留意点
低	<ul style="list-style-type: none"> ・大波小波 ・蛇 (跳び越し) ・なわ渡り など 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活班 (基本) ・8の字跳びは2グループにするなど人数を増やす。
中	<ul style="list-style-type: none"> ・大波小波 ・郵便屋さん など 	
高	<ul style="list-style-type: none"> ・8の字 ・いろいろな入り方・出方 ・ボール投げ など 	



② めくめくりバレー

チームで赤と青のリバレーを時間内にめくり、競争する。

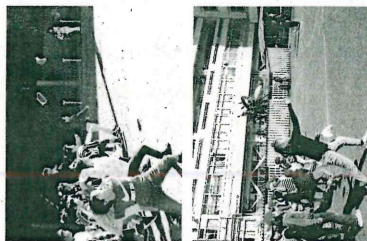
学年	基本の遊び方	留意点
低	<ul style="list-style-type: none"> ・リバレーをめくりチームの色に変える。 ・アレンジ <ul style="list-style-type: none"> > 移動の出方 > 一人がめくる枚数の制限 > 時間交代制 > 鬼役を入れるなど 	<ul style="list-style-type: none"> ・4列 (4グループ) ・並んで座って待てるように話しておく。 ・赤白帽子
中		
高		



⑤ みんなで投げマックス

遠くに投げたり、的をねらったり、競争したりする。

学年	基本の遊び方	留意点
低	<ul style="list-style-type: none"> ・ジャベリックボール投げ <ul style="list-style-type: none"> ・遠くに投げる。 ・的をねらう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ジャベリックボール <ul style="list-style-type: none"> 1回目…1組 2回目…2組 ・帽子投げ <ul style="list-style-type: none"> 1回目…2組 2回目…1組 ・チーム…生活班 など
中	<ul style="list-style-type: none"> ・何回でゴールラインまで届くか挑戦する。 	
高	<ul style="list-style-type: none"> ・リレー形式で競争する。 	



⑦ 楽し走

折り返しリレーや周回リレーで競走する。

学年	基本の遊び方	留意点
低	<ul style="list-style-type: none"> ・折り返しリレー (コーンを回って次の人にタッチ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスで4チームを作る。 ・クラスで4チームを作る。 ・ルールを事前に理解させておく。 ・待機場所をコーンの外側にする。
中	<ul style="list-style-type: none"> ・ぐるぐるリレー (他のチームを追いかけ、最後まで残った勝ち) 	
高	<ul style="list-style-type: none"> ・エンドレスリレー (タッチされたチームのコーンがなくなり、コースが変化) 	

